

電子情報通信学会東京支部学生会講演会

医療とヘルスケアのための ボディエリアネットワーク ー標準化と技術ー

近年、情報通信分野において、医療支援やヘルスケアを目的に、ボディエリアネットワーク(BAN; Body Area Network)に対する研究開発が盛んに行われている。BANはコーディネータとセンサノードと呼ばれるデバイスから構成され、両デバイスは生体情報を計測するセンサと生体情報を送受する無線送受信機を備えている。このようなBANの無線通信仕様の国際標準化を遂行するため、IEEE802標準化委員会の傘下にあるワーキンググループWG15に所属しているタスクグループTG6がBANの標準規格IEEE802.15.6の策定を進めている。講演者の研究開発および標準化における活動に基づいて、医療とヘルスケアのためのBAN、特にBANの標準化と技術について解説する。

日 時:平成 22 年 12月4日(土) 15:00~18:00

会 場:明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン 9階 309E
(〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1)

講 師:李還幫 氏(独立行政法人 情報通信研究機構)
井家上哲史 氏(明治大学理工学部電気電子生命工学科教授)

定 員:100 名程度

参 加 費:無料(非会員学生の聴講歓迎)

申込方法:E-mailにて、件名は「講演会申し込み」とし、本文に下記事項を記載の上お申し込みください。

a)氏名

b)学校名(勤務先)・学年・学科・専攻・研究室名

c)連絡先(E-mailアドレス)

申込先:電子情報通信学会東京支部学生会講演会A担当校
E-mail:m-g-kou-a-h22@tokyo.ieice.org

問合先:明治大学 理工学部 電気電子生命学科
通信技術研究室
TEL:045-481-5661(内線:3811)

